

事務事業実績測定調査

事務事業名称														市有建築物整備・保全事業(施設管理課)													
測定年度				2021(R3)年度				部		都市整備部				課		施設管理課											
市長公約との関係		所信表明		市政運営方針		R2		R3		R4																	
総合計画体系		基本目標		1.安全で、利便性の高いまち																							
		施策目標		5.快適で暮らしやすい環境を備えたまち																							
		実行計画名																									
1. 事務事業の概要																											
種類		内部管理				特性		内部事務				区分		一般内部管理事務													
事業期間				年度		～						年度まで															
根拠法令等		決裁																									
関係補助金名称						サンセット																					
関係附属機関名称																											
事業対象		メインターゲット		庁舎等の市有建築物(学校以外)を管理する各施設所管課																							
		サブターゲット		庁舎等の市有建築物(学校以外)の利用者																							
		ターゲットが抱える課題		各施設所管部署が管理する市有建築物(学校以外)について、その施設の安全性及び機能性を維持し施設の延命化を図るために、計画的な改修が必要となる。																							
		ターゲットが抱える課題		各施設所管部署が管理する市有建築物(学校以外)について、その施設の利用目的や状態の変化などに即した適切な整備・改修が必要となる。																							
めざす姿、あるべき姿(課題が解決した状態)		市有建築物保全計画に基づき適切に施設の保全を行うことにより施設の安全性と機能性を維持し延命化を図ることができている。各施設の利用者が安全かつ快適に利用することができている。																									
事業概要		各施設所管課(学校以外)からの改修依頼に基づき、各施設改修等の設計及び工事監理を実施する。																									
2. ロジックモデル及び指標設定																											
ロジックモデル		アウトカム(活動効果)				アウトプット(活動結果)				インプット(活動)																	
						各施設所管課(学校を除く)からの依頼に基づき発注した、各施設等の工事監理を適切に行う。				各施設所管課(学校を除く)からの改修等の依頼に基づき、工事発注を行う。																	
指標設定		アウトカム(活動効果)				アウトプット(活動結果)				インプット(活動)																	
		指標説明				期日までに工事を完了できた件数				工事实施件数																	
		指標種類		単位		単位		件		単位		件															
		指標数値		R2		R3		R4		R5		R2		R3		R4		R5									
		日標(見込み)												-		3		3									
		実績												5													
達成度																											
分析		実績は施設所管課から依頼のあった土木施設の工事である																									

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	1.80
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	-	-	14,143		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	-	-	0		
	特別職非常勤	-	-	0		
	附属機関委員	-	-	0		
	人件費計	-	-	14,143		
	物件費計	-	-	0	0	-
	歳出計	-	-	14,143		
歳入	国庫支出金	-	-	0	0	
	府支出金	-	-	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	-	-	0	0	
	市債	-	-	0	0	
	その他	-	-	0	0	
	歳入計	-	-	0	0	
	一般財源	-	-	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析 各施設所管課(学校園を除く)からの改修依頼に基づき、土木施設改修等の工事監理を実施した。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	施設所管課と連携を図りながら引き続き効率的・効果的な改修・更新工事を進めていく。

事務事業実績測定調査

事務事業名称	学校園用地等管理事業										
測定年度	2021(R3)年度			部	都市整備部			課	施設管理課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2	R3	R4					
総合計画体系	基本目標		3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち								
	施策目標		16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	~	年度まで
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条7号				
関係補助金名称					サンセット
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市の公立小学校及び中学校に通学する児童・生徒			
	サブターゲット	枚方市の公立小学校及び中学校を利用する市民全般			
	ターゲットが抱える課題	学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に利用できるよう必要な施設整備や保全を実施する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に利用できている。				
事業概要	学校園用地の借地手続き及び使用許可など施設・用地管理を行うとともに、学校園用地・関連用地と庁内管理部署との整理を行いつつ、未利用地については、払下げや駐車場等の有効活用を図る。				

2. ロジックモデル及び指標設定

		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
ロジックモデル						学校園用地や関連用地が有効に活用される。				学校園用地や関連用地の有効活用に係る取り組みを実施する。			
指標説明						用地活用による財源確保				有効活用が行える用地件数			
指標種類		単位				単位 千円				単位 件			
指標設定	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込み)					—	23,600	18,542	19,256	—	2	0	1
	実績					0	0			0	0		
達成度													
分析						学校関連用地の有効活用に向け筆界確定などの手続きを行い、一部の土地売却を見込んでいたが所要の条件整理が必要となり売却に至らなかった							

3. 人員体制 (人)

	R3
正職員(再任用)	2.20
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	—	11,434	17,285		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	—	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	—	11,434	17,285		
	物件費計	—	6,719	10,567	10,961	96%
	歳出計	—	18,154	27,852		
歳入	国庫支出金	—	0	0	0	
	府支出金	—	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	—	1,640	0	0	
	市債	—	0	0	0	
	その他	—	0	0	0	
	歳入計	—	1,640	0	0	
	一般財源	—	5,080	10,567	10,961	

5. 総括的分析

総括的分析	学校園用地の借地手続き及び使用許可など施設・用地管理を行うとともに、未利用地については有効活用の検討を行った。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	各事務は現状のまま継続とし、学校園関連用地の有効活用については庁内関係部署と条件整理を行い、条件が整えば売却手続きを進める。

事務事業実績測定調査

事務事業名称	市有施設環境整備業務										
測定年度	2021 (R3) 年度			部	都市整備部			課	施設管理課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2	R3	R4					
総合計画体系	基本目標		3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち								
	施策目標		16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2008 (H20) 年度		年度	~	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	-
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市の公立小中学校に通学する児童・生徒			
	サブターゲット	枚方市の公立小中学校を利用する市民全般			
	ターゲットが抱える課題	学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に利用できるよう必要な環境整備等を実施する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	学校施設において、快適な学習環境が確保・改善できるよう、適切な環境整備が執行できている状態。				
事業概要	学校及び市有施設担当課からの業務応援等依頼に基づき、市有施設の建物の補修やペンキ塗り替え、敷地内の樹木の剪定、除草などを実施し、環境整備を図る。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						依頼に対し、環境整備が行われる。				学校や市有施設担当課から環境整備の依頼を受ける。			
指標説明		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標種類					環境整備実施件数				環境整備依頼件数			
		単位				単位				単位			
		件				件				件			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	実績					1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
達成度					815	1,280			815	1,280			
分析					木工作业、解体撤去等作業、修理・補修件数が増加した								

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	13.36
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	132,281	122,018	104,970		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	132,281	122,018	104,970		
	物件費計	43,675	54,041	46,644	46,937	99%
	歳出計	175,956	176,059	151,614		
歳入	国庫支出金	507	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	239	0	0	
		歳入計	507	239	0	0
	一般財源	175,449	53,802	46,644	46,937	

5. 総括的分析

総括的分析	学校園及び市有施設所管課からの依頼に基づき、直営及び委託により各施設の環境整備を実施した。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	適切な環境整備を行い快適な学習環境が確保・改善できるように取り組む。

事務事業実績測定調査

事務事業名称	学校整備・保全事業(施設管理課)										
測定年度	2021(R3)年度			部	都市整備部			課	施設管理課		
市長公約との関係	所信表明	○	市政運営方針	R2	R3	R4					
総合計画体系	基本目標		3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち								
	施策目標		16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	~	年度まで
根拠法令等	地域教育行政の組織及び運営に関する法律第23条7号				
関係補助金名称	学校園施設環境改善交付金、公立学校施設整備費負担金			サンセット	-
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市の公立小学校及び中学校に通学する児童・生徒			
	サブターゲット	枚方市の公立小学校及び中学校を利用する市民全般			
	ターゲットが抱える課題	学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に利用できるよう必要な施設整備や保全を実施する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題	老朽化した学校施設が一斉に更新時期を迎えることになるため、施設の長寿命化や学校規模等の適正化を図る必要がある。			
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に利用できている。				
事業概要	学校施設の整備や保全を行う。				

2. ロジックモデル及び指標設定

		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
ロジックモデル						学校施設における工事発注した、各校等の工事監理を適切に行う。				学校施設における、工事発注を行う。			
指標設定	指標説明					期日までに工事を完了できた件数				工事実施件数			
	指標種類	単位				単位				単位			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込み)						-	2	3		-	2	3
	実績						4				4		
	達成度												
分析					実績は施設管理課所管の土木工事の件数である								

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	3.70
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費_会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	-	-	24,287		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	-	-	0		
	特別職非常勤	-	-	0		
	附属機関委員	-	-	0		
	人件費計	-	-	24,287		
	物件費計	-	-	92,550	95,942	96%
	歳出計	-	-	116,837		
歳入	国庫支出金	-	-	0	0	
	府支出金	-	-	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	-	-	0	0	
	市債	-	-	0	0	
	その他	-	-	0	0	
		歳入計	-	-	0	0
	一般財源	-	-	92,550	95,942	

5. 総括的分析

総括的分析 学校施設を利用する児童・生徒が安全で快適に利用できるよう土木施設の工事を行った。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	学校施設を利用する児童・生徒が安全で快適に利用できるよう整備や保全の推進に取り組む。

事務事業実績測定調査

事務事業名称		施設管理課運営事務												
測定年度	2021(R3)年度				部	都市整備部				課	施設管理課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針		R2	R3		R4						
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外											
	施策目標		99.施策体系外											
	実行計画名													
1. 事務事業の概要														
種類	内部管理				特性	庶務的事務				区分	庶務的内部管理事務			
事業期間					年度	～				年度まで				
根拠法令等	決裁													
関係補助金名称											サンセット			
関係附属機関名称														
事業対象	メインターゲット		課の所管事務を行う職員											
	サブターゲット		課の所管事務に関わる他部局											
	ターゲットが抱える課題		課の運営業務を円滑に実施する必要がある。											
	ターゲットが抱える課題													
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営業務が円滑に実施できている。													
事業概要	課の運営業務													
2. ロジックモデル及び指標設定														
ロジックモデル	アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
指標設定	指標説明													
	指標種類		単位		単位		単位		単位		単位			
	指標数値	目標(見込み)	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績												
	達成度													
	分析													

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	1.30
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	-	-	10,214		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	-	-	0		
	特別職非常勤	-	-	0		
	附属機関委員	-	-	0		
	人件費計	-	-	10,214		
	物件費計	-	-	5,239	6,035	87%
	歳出計	-	-	15,453		
歳入	国庫支出金	-	-	0	0	
	府支出金	-	-	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	-	-	0	0	
	市債	-	-	0	0	
	その他	-	-	0	0	
	歳入計	-	-	0	0	
	一般財源	-	-	5,239	6,035	

5. 総括的分析

総括的分析 庁内外への照会・回答処理事務、他課依頼事業など課の運営事務を実施した。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	他部局と連絡、調整を図りながら正確かつ迅速に事務処理を行い円滑な事務執行を行う。